

2015年2月3日

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社

RobecoSAM社による企業の持続可能性調査で「銅賞」受賞

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社（社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、「RobecoSAM社 企業の持続可能性調査 (RobecoSAM's Corporate Sustainability Assessment)」において、「銅賞 (RobecoSAM Bronze Class)」を受賞しました。

2010年4月のSOMPOホールディングス発足から5年連続、子会社の損害保険ジャパン日本興亜株式会社（以下「損保ジャパン日本興亜」）からの通算で8年連続の受賞となります。

1. 「RobecoSAM社 企業の持続可能性調査」について

スイスの資産運用アドバイス会社であるRobecoSAM社が企業を「持続可能性」の観点から評価する調査で、1999年以降毎年実施されています。対象は、その年のSRIインデックス（社会的責任投資株式指数）「ダウ・ジョーンズ サステナビリティ・インデックス (Dow Jones Sustainability Indexes : 以下、DJSI)」※の調査対象企業で、経済的側面、環境的側面、社会的側面の3点から活動内容を調査されます。今回は、世界で1,995社が調査対象となりました。

※DJSI

RobecoSAM社がアメリカのダウ・ジョーンズ社と共同で1999年に開発したSRIインデックス（社会的責任投資株式指数）で、RobecoSAM社による独自のアンケート、公開情報およびダウ・ジョーンズ社のDJGI (Dow Jones Global Indexes : 機関投資家が国際投資に際して運用成績を評価する際の指標) などをもとに、経済的側面・環境的側面・社会的側面の3点から先進的な取り組みを行っている世界中の企業をDJSI銘柄として抽出しています。SOMPOホールディングスは、DJSI World に、子会社の損保ジャパン日本興亜から通算して15年連続で組み入れられています。

(ご参考)

http://yearbook.robecosam.com/companies.html?file=files/rs_data/pdf/RobecoSAM_company_overview_2015.pdf

2. 今後の展開

今後もグループをあげて社会的課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。

以上



SOMPO
ホールディングス

SOMPOホールディングスは当社およびグループの略称です。